

令和3年5月12日

ご利用者様、ご家族様 各位

社会福祉法人品川総合福祉センター
理事長 永田 元

新型コロナウイルス感染状況について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、常日頃から当法人の事業に対し、多大なご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去る5月9日、法人本部かもめ園身体障害部門の職員1名に新型コロナウイルスPCR検査の陽性反応がありました。所管保健所に該当職員の勤務状況を報告したところ、利用者46名が濃厚接触者にあたるとの判断があり、2週間の施設待機と様子観察及び、5月12日に保健所によるPCR検査を実施することとなりました。

また職員及びショートステイ利用者1名について感染リスクがあるということと5月12日にPCR検査を実施することとなりました。(すでにショートステイ利用者1名は検査が済んでおり陰性の結果でした。)

保健所及び関係所管のご指導の下、館内の消毒の実施と、5月10日よりかもめ園身体障害部門利用者についてはフロア内で生活していただく対応としました。職員については動線を分けて本部内他部門とは分けし、接触を避ける対応をとっております。

本部内の他部門の営業については、保健所のご指導の下、必要な感染防止対策を講じ、事業継続をさせていただいております。

ご利用者、ご家族の皆様には様々な点で活動の制限をお願いしているのにも関わらず、このようなご報告となり誠に申し訳ありません。再度、職員指導を徹底し、職員一同今一度気を引き締め感染防止に取り組み、ご利用者支援にあたって参ります。

なお、今後の状況については、その都度各施設よりご報告申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。